

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆日銀、2026年春から国債買い入れ減額幅圧縮へ 四半期ごと2000億円案

・日銀は2026年4月から国債買い入れの減額ペースを緩める検討に入った。四半期ごとに買い入れ額を4000億円ずつ減らしてきたが、同2000億円程度と減額幅を半分に縮める案が浮上している。保有国債を減らして市場での自由な金利形成を促す一方、金利急騰などの混乱が起きないように配慮する。

◆骨太方針決定、賃上げに力点 「実質1%目標」具体策乏しく

・政府は経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)を閣議決定した。賃上げを起点とした成長型経済の実現を重点に掲げ、実質賃金を年1%押し上げる目標を明記した。経済の足腰を強くする成長戦略は新味に欠け、賃上げ実現に向けた具体策は乏しい。石破政権として最も重視した政策は地方創生と賃上げ。

◆備蓄米大量放出の余波、倉庫業界は月6億円減収 農水省は対応検討

・政府備蓄米の大量放出によって、倉庫業界で月6億円の減収が生じる見通し。政府は従来あった91万トンのうち81万トン売り渡す方針を示す。残り10万トンとなった場合の損失に関して業界団体が試算した。倉庫の運営が変調を来せば、コメ政策にも影響が及ぶ恐れがある。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆TOTO、ネオレストに新機能「便スキャン」を搭載

・TOTOは、毎日の健康管理に役立つ新機能「便スキャン」を搭載したウォシュレット一体形便器「ネオレストLS-W」「ネオレストAS-W」を8月1日に発売。ウォシュレットのノズル出口隣に内蔵した「便スキャンセンサー」が落下中の便に向かってLEDを投光し、便からの反射光をセンサーで受光してスキャン、便の形(硬さ)・色・量を自動で計測する。

◆「国土強靱化中期計画」を閣議決定 インフラ強靱化などに注力

・政府は「第1次国土強靱化実施中期計画」を決定。能登半島地震や埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故などの教訓を踏まえ、国土強靱化施策の加速化・深化を図る考え。予算規模は合わせて20兆円強程度となる見込み。住宅関連の施策では、住宅・建築物の耐震化をはじめ、道路施設の老朽化対策、上下水道システムの耐震化など。

◆24年度「森林・林業白書」 建築物への国産材利用拡大を促進

・政府は2024年度の「森林・林業白書」を閣議決定した。今回の特集テーマは「生物多様性を高める林業経営と木材利用」。トピックスでは木材自給率や中高層建築物における木造化の広がりなどを解説。本編で木材の利用動向や木材産業の動向について取り上げたほか、2025年度の森林・林業施策を示した。

《 注目商品 》

■大建工業、床暖房対応のリフォーム用上張り床材

・床暖房にも対応できるペット仕様のリフォーム用上張り床材『イエリアフロア3T セレクト プレミアムウッド柄(ペット対応)』を発売。併せて、戸建て用のペット仕様床材『ワンラブフロアV』に、トレンドを反映したプレミアムウッド柄を追加し発売。



■ダイケン 高級感のあるグレー色のゴミ収集庫

・シックで高級感のあるグレーカラーのゴミ収集庫「クリーンストッカー CKR-G-2型」を発売。耐久性に優れた高耐食溶融めっき鋼板製で、表面の色には落ち着いたグレーを採用。上扉の開閉機構にロータリーダンパーを搭載、開閉音を約25%低減。



■ABC商会、アクリル系人工大理石洗面カウンターに新型5種類

・アクリル系人工大理石製の洗面カウンターの品揃えを拡充。「アソートカウンター」に3種類の新型を、「バイオマーブルシリーズ」に2種類の新型を追加した。どちらも加工性に優れたアクリル系人工大理石・コーリアンを採用。

